

小方地区のまちづくり事業市民説明会の質疑応答

(ABC地区については説明会資料3参照)

<JR小方新駅関連>

- JR小方新駅（以下新駅）整備にかかる費用負担は市かJRか。新駅の誘致とB地区の関係はどうか。新駅ができるまではB地区は放置されるのか。
- 市の財政状況が厳しいと聞くと聞くと新駅を整備した場合の住民負担はどう考えているか。
 - ⇒ 地元が望む請願駅であるため自治体の負担となる見込み。事業規模や財源等については、請願駅である和木駅や寺家駅の事例を参考にしたいが、詳細は未定である。財源は、まずは国の予算の活用を検討しながら、大竹駅の整備で採用したクラウドファンディング等も検討したい。
 - ⇒ B地区が中高層マンション等の居住区域となればJR利用者の増加につながる。基本的にはB地区と新駅はセットと考えている。D地区の整備に伴い職員駐車場が無くなるため新駅が完成するまでは職員駐車場として利用することを検討している。
- 小方地区の明るい未来が見えて喜ばしいが、人口減少や世界情勢をみても、新駅が本当にできるのか不安である。逐次、情報提供がされるようお願いしたい。新駅には駐車場の整備をお願いしたい。高齢者にも配慮したまちづくりも期待する。
 - ⇒ 新駅の設置には、JR西日本の判断だけでなく地域の強い思いが必要。今後の検討が進み具体的な話ができる段階になり次第、説明をしたい。駐車場についても今後の検討の参考にしたい。
- ABC地区すべてを売却して新駅整備のための財源としてほしい。新駅ができることでABC地区の土地評価はどれくらい上がるのか。新駅の整備に総論賛成、各論反対とならないためにも、財産価値について分析してほしい。
 - ⇒ 新駅を整備にあたっては、既居住者の移転先としてのC地区の位置づけは必須と考えており、C地区の売却は難しいと考えている。財源についても、国の予算を活用しながら市の負担を極力、抑えるよう今後検討したい。
 - ⇒ 評価がどれくらい上がるかはわからない。新駅が設置されれば上がると見込んでいる。

<道の駅関連>

- 道の駅に温浴施設や、晴海臨海公園周辺で犬の散歩が多いためドッグランを整備しては。
- 晴海地区には新規出店もあり、今後の交通量増加が心配。
- 温浴施設の整備にバイオマスエネルギーを活用するなど、SDGsの視点や、将来を考えて小さい子供や児童生徒のいる家庭の意見を取り入れてほしい。
 - ⇒ 来年度以降の構想・計画策定のタイミングで検討したい。交通量の増加については状況を見ながら警察と協議したい。
- 周辺の道の駅を見るとトラックの利用が多いと認識している。道の駅から商業施設へ新たに動線が生じることで交通量が増える可能性があるが、騒音についてどう考えるか。また、近隣にこども園があることも含め安全策についてはどうか。
 - ⇒ 道の駅には、現状晴海地区に待機するトラックの駐車場としての役割も考えている。港町ポンプ場周辺に新たな道路整備を予定しており、住宅地を通るトラックは全体として減少すると見込んでいる。道の駅整備に関連する騒音対策や安全対策については、来年度以降の取組の中で地域に配慮できるよう検討したい。

- もともとAB地区に道の駅をつくる構想と認識していたがD地区になった理由は。岩国大竹道路からのアクセスはどう考えているか。A地区の売却に関して、交番前の交差点は下り側から右折できないのではないかと。

⇒ これまでAB地区に道の駅を整備すると市から発信したことはない。D地区へのアクセスについては、ETC2.0により高速道路から一時退出しても、道の駅に立ち寄れば乗り直しの料金が発生しない仕組みがあり、それも含めて今後検討予定である。

⇒ 広島側からの右折については、岩国大竹道路の整備に合わせて将来的には右折レーンが整備される計画がある。

<その他、全般等>

- 生活圏が山側の住民の移動について、通り道であるJR高架下は幅が狭く危険である。近年海側に需要が増加する中で、どのように考えているか。また、市役所に向けて自動車の右折レーンはできたが、横断歩道が片側にしかなく不便である。

⇒ JR高架下については新駅の検討に合わせて調整したい。車が通る大きな陸橋の整備は必要距離の点で現実的ではなく、JR高架下も拡幅は難しいと考えるが、歩行者との分離構造等により、安全に配慮した整備ができるよう検討する。国道2号交差点の現状3方向の横断歩道についても、今後横断歩道の整備に向けて警察等とも協議をしたい。

- 小方橋の架け替えの際に、う回路はどこになるか。

⇒ 現状では市役所前の交差点となるが、それ以外で国道にタッチする新たな道路を警察等と調整しながら検討しているところである。

- 晴海臨海公園内の野球場はプロを呼ぶための条件を満たしておらず、展望台も展望できる高さではない。設計の見通しが甘いと感じるので、総合体育館の後に整備予定の音楽施設についてはプロの音楽団も演奏できるような想定をした設計をしてほしい。小方地区も市民の需要をしっかりと調査して反映してほしい。

⇒ 総合体育館跡地の検討はまだ先となる。検討の際にご意見を参考にさせてもらう。

- パークアンドライドを推進し、栗谷町や和木町、岩国市、廿日市市の一部からの車利用者を新駅の利用者として取り込むべきである。高速道路や岩国大竹道路へのアクセスが良好な立地を生かせる。JR玖波駅に駐車場を整備しなかったことは失敗であり教訓を生かすべきである。住宅や商業地を整備することは長い目で見たときにリスクである。道の駅はABC地区に整備すべきである。

⇒ 議員の発言や意見は議会で機会を設けているので、この場では遠慮をお願いします。

- 市民は議会に関心を持ち、議員の話に耳を傾けるべきである。

⇒ (回答なし。)

- 説明会の資料は、ホームページで見ることができるか。総合市民会館も含めて今回の提案で市民の活動ができなくなる等の影響はあるか。

⇒ 資料は市のホームページに公表する。市民活動への影響は具体的には来年度から検討するが、既存の利用者等に配慮した方向性を考えている。

<説明会終了後の参加者からの意見>

- スポーツライミング施設の需要があるので検討してほしい。
- (新駅周辺ゾーン付近の住民の方から) もし立ち退きに該当した場合に、代替地が国道より山側のC地区であることは住民に配慮されており、ありがたいと感じる。

以上